



第4回意見交換会を令和7年2月21日(金)に開催しました!

テーマ:「公園の最終計画案を確認しよう!(その2)」

会場:文京区大塚地域活動センター

第4回で提示した最終計画案は、前回の意見交換会のご意見を基に、できるだけ既存の樹木を残す案としました。当日は会場に4名の方に参加いただきました。忙しい中、ご参加ありがとうございました。なお、今回の意見交換会が最終回となります。皆様には長期間ご協力いただき、ありがとうございました。

● 第4回最終計画案のポイント ●

- ・擁壁の位置を見直し少しでも既存の樹木を残す
- ・公園出入口と遊具との距離をとり、安全を確保する
- ・可能な限り大きなサクラを新規に植栽する

—いただいたご意見—

樹木について

- ・残せる既存の樹木が増えたことはうれしい。
- ・落葉樹も残ることになるが、現在より落葉樹の本数は減るので落ち葉に対しても改善すると思う。
- ・サクラの木は3本を新植するのでよい。
- ・キンモクセイを植えてほしい。
- ・アジサイやツツジなど公園内で移植できない小さな木を欲しい方に分けるなどの工夫があるといい。

広場の舗装について

- ・様々な活動ができるので、広場の舗装は土系で良いと思う。

その他施設について

- ・忍び返し付きのフェンスを設置することに対し近隣への配慮をしてほしい。
- ・公園の出入口や主要な通路は車いすでも通れるように配慮してほしい。
- ・公園が明るくなるように照明計画を考えて明るくなるようにしてほしい。
- ・時計を設置してほしい。

ご意見箱に寄せられた意見

- ・公園北側に歩行者道路を造らず高木を残すもので、工事経費や工期の縮減も図られるものとして評価する。
- ・砂場について猫の排泄や鳥の砂浴び等があるので、衛生面に配慮した計画としてほしい。
- ・サクラを伐り倒さないでほしい。
- ・二本の桜の古木を伐採してしまうのは、倒木の危険を避ける安全の観点からの措置としてやむを得ないと思う。
- ・転落防止の柵やフェンスなどは、落ち着いた色彩(黒に近い焦げ茶など)としてほしい。
- ・防犯の観点から広場中央に照明灯を設置することも検討してほしい。
- ・スズカケの木、イチョウなど由緒ある樹木を少しでも残せないか。
- ・防災時に活躍する施設は、使い方の説明などを行うイベントがあると良い。
- ・還暦を迎える私でも親しめる公園にしてほしい。
- ・より良い公園に造り替えていただけること、楽しみにしている。

いただいたご意見をもとに決定した最終計画図は、裏面のとおりです。

問合せ先

文京区土木部みどり公園課

担当:高田・宇梶

TEL:03-5803-1255

裏面へ続きます→



[最終計画図]

【遊具】

ブランコ



鉄棒



造形すべり台



砂場(ネット付)



ミストボール



新植サクラ

(ジンダイアケボノ)



○保存(移植、残置)を計画する樹木。

※その他園内各所に照明灯・時計・防犯カメラ等を設置予定です。

※各施設写真はイメージです。本図は今後、関係機関協議や現場の状況により変更になる可能性があります。

※公園工事は、令和7年度以降を予定しています。工事期間は約1年を見込んでおります。



【トイレ・防災施設】

トイレ



マンホールトイレ



かまどベンチ



【ベンチ類】

サークルベンチ



背付きベンチ



【その他施設】

車止め



メッシュフェンス



水飲み

